

<<巻頭挨拶>>

新型コロナウイルスが世界中に拡大し1年半が経過しました。急速なワクチン開発が進み、やっと私たちも接種が出来るようになりました。とは言っても感染対策をしながらの生活はまだまだ続きそうですね。

さて、このたび7月12日が「人間ドックの日」として正式に制定されました。日本で最初に人間ドックを行ったのが1954年のこの日と言われています。船が長い航海のあと点検・修理のためにドックに入るように、人間も定期的にドックに入る必要があるという考えから生まれた言葉のようです。自覚症状がないからと言っても見えない病気が潜んでいる場合があります。皆さん自身の「ドックの日」を設けて年に一度は全身チェックをし、生活習慣病の予防や病気の早期発見・早期治療に努めましょう。私たちがサポートさせていただきます。



Q&A

当院では、人間ドックを受診された方へ定期的にアンケートを行っております。またご意見箱を設置し、受診してのご感想・ご意見をお聴かせいただき、より良い医療のご提供、サービス向上に努めていきたいと思っております。過去にいただいたご意見と、その後の当院の対応について、いくつかご紹介させていただきます。

ご意見	回答
◆コロナ対策について 全体的に少しコロナ対策が甘いように感じた。	コロナ対策として待合や食事の座席の間隔を空ける、アルコール消毒薬の設置、窓やサーキュレーターによるこまめな換気、検査内容によっては滞在時間を短くする対応等を実施しています。皆様が安心・安全に当院の人間ドックを受診できますよう、引き続き対策を検討していきたいと思っておりますのでご協力をおねがい致します。
◆滞在時間について 検査を終わらせて早々に帰る人がいて、自分も早く帰れば良かったなと思いました。	病院での滞在時間を短くしたいというご要望にお応えするため、検査が終わり次第、昼食無し・結果説明無しでお帰りいただけるような対応をしております。当日も承りますが希望がありましたら、事前にご連絡をお願いします。コースの内容やオプション検査の内容によってはご案内できない場合もあります。詳細はスタッフにお尋ね下さい。 (終了目安 10:00～11:00の間)
◆受付案内について 受付の時間がかりすぎる。	上記の確認のため窓口での確認事項が増え、1人あたりの対応時間が長くなっていることも要因の1つとなっているかと思っております。現在受付人数を2人から3人に増やして受付を行っております。今後ともスムーズな受付ができるよう改善策を検討していきます。

～お褒めの言葉もいただいております～

- 「いつも丁寧で気持ち良いです。」
- 「毎年気持ち良く対応して頂きありがとうございます。」
- 「みなさん明るく笑顔で優しくかったです。」
- 「負担のかかる検査への声かけなど心強かったです。」

皆様からの『ありがとう』がスタッフの活力です!



健康情報を読み解く力“ヘルスリテラシー”の身に付け方とは

「ヘルスリテラシー」という言葉をご存じでしょうか。ヘルスは「健康」、リテラシーは「読み書き能力」と言う意味です。検査結果をはじめ、健康や医療に関わる情報を収集し活かす力のことです。自分自身の数値がどの程度危険なのか、これからどのような行動をとればいいのか、正しく理解し実行できることが健康な未来へ進んでいくために必要な能力となります。

運動不足や野菜不足、ストレス、コロナ禍でのリモートワークなど生活様式もめまぐるしく変化し、心身への影響も気になる今日この頃…自分の身体は自分で守らないといけない時代だからこそ病気を遠ざけ、健康を維持するために「ヘルスリテラシー」が必要なのです。



ヘルスリテラシーを身につけるためにはどうしたらいいのでしょうか?

まず養いたいのは情報を見極める目を持つことです。多くの情報を目にした時には**4つの項目**に注意してみてください。

☆健康情報を見極めるコツ☆

1. 誰が発信しているか
2. 情報は新しいか
3. 科学的な根拠はあるか
4. 中立的な情報か(営利目的でない)



大事なことは「迷ったら信頼できる人に相談すること」です。人に自分の健康について相談することも、身につけたヘルスリテラシーの1つです。

「ヘルスリテラシー」は新型コロナウイルス感染が拡大している今こそ必要となる力かもしれません。新型コロナのワクチン接種が普及しつつありますが、ワクチンを接種したからといって感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。引き続き、3密の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いやアルコール消毒を実施していきましょう。

2021年度より子宮頸がん検診がオプション検査となりました

子宮頸がん検診について

当院の日帰り人間ドックのコースにおいて、2021年度より子宮頸がん検診をオプション検査とさせていただきます。尚、お住まいの市町村によって補助が受けられる場合や、加入されている保険組合(保険証の種類)によって補助が受けられる場合がございます。詳細は健康管理部スタッフまでお問い合わせ下さい。

子宮頸がんとは

子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染が主な原因とされ、20～30歳代に増加する傾向がみられます。検診での早期発見が可能であるため、年1回の検診が勧められています。

※このウイルスは性行為で感染するとされているため、子宮頸がんに関し、一度も性交渉経験のない方は必ずしも検診の必要性はありません。また子宮全摘後の方に関しては子宮がん検診の必要はありません。気になる症状のある方は外来受診をおすすめします。

病院ホームページのご案内

<http://hotaka-hospital.or.jp>



みなさまのご意見をお聴かせください

穂高病院

検索



更衣室に意見箱を設置しています。

ご意見、ご要望、感想など、何でもお気軽にお寄せください。今後も、より良い医療、サービスが提供できるよう努めて参ります。